



SMAM

受益者様用資料

2015年8月11日

受益者の皆さんへ

三井住友アセットマネジメント株式会社

「チャイナ内需関連株式ファンド」の現在の状況について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社が運用する「チャイナ内需関連株式ファンド」（以下、当ファンド）は、2015年7月30日以降、当ファンドの購入・換金の申込み受付けを中止させていただいております。

受益者の皆さんには大変なご迷惑とご心配をおかけし、深くお詫び申し上げます。以下、当ファンドの現在の状況について、ご報告いたします。

1. 当ファンドの購入・換金の申込み受付け中止の経緯について

弊社ホームページ等で開示させていただいているが、2015年7月29日現在、当ファンドの純資産残高は約285万円となりました。純資産残高の著しい減少および当ファンドが投資対象としている中国株式市場の急激な変動に鑑み、2015年7月30日以降当面の間、当ファンドの購入・換金の申込み受付けを中止させていただいております。

2. 基準価額の変動について

7月27日に中国本土株式市場は急落し、その代表的指数であるCSI300指数は8.6%の下落となりました。不安定な本土株式市場に対して政策当局は立て続けに市場支援策を打ち出し、7月8日を底に市場は落ち着きを取り戻しつつありますが、中国の景気減速に対する懸念が再浮上したことが契機となりました。

7月28日には、この中国本土株式市場の急落に加え、当ファンドにおいて残高の80%強に相当する解約があったことによる影響もあり、当ファンドの基準価額の下落幅は大きくなりました（前日比基準価額下落率26.94%）。

なお、2015年8月7日現在、当ファンドの組入投資信託証券（GIM拡大中国消費関連株ファンドF（適格機関投資家専用））の組入比率は59.2%となっております。

3. 今後の対応策について

当ファンドの純資産残高は著しく減少しており、今後の対応策に関しては現在検討中でございます。

今後の対応策が決まり次第、受益者の皆さんには速やかにご報告をさせていただきます。引き続き、ご愛顧いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

ご不明な点は下記にお問い合わせください。

フリーダイヤル：0120-88-2976

受付時間：営業日の午前9時～午後5時